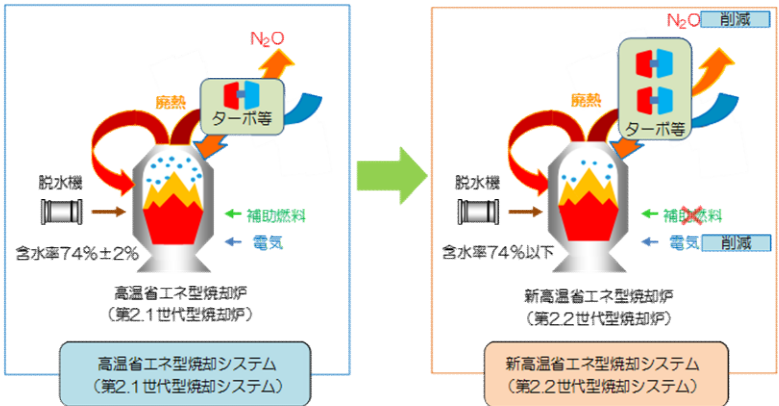


令和4年度 第2回技術管理委員会(令和4年10月12日開催) 議題

審議事項

○ 簡易提供型共同研究の終了評価

研究テーマ名	新高温省エネ型焼却炉の開発「追加技術」
研究形態	簡易提供型共同研究
共同研究者	日立造船株
所管部署	計画調整部 技術開発課
研究期間	令和4年 3月16日から令和4年4月28日まで
研究目的	<p>(研究目的) 汚泥焼却工程におけるCO₂排出量を削減するため、新高温省エネ型焼却炉を開発する。</p> <p>(特徴) 本技術は、高温省エネ型焼却システムの焼却炉に電力使用量を削減できる機器を付加することや電動機容量の低減等により、さらなる省エネルギー化を図る焼却炉である。 また、超低含水率型脱水機※1による水分の少ない汚泥を供給することで、補助燃料を必要とせず※2、さらに焼却温度を高めることで一酸化二ちっ素を削減する焼却炉である。</p> <p>※1 新高温省エネ型焼却炉は、含水率74%以下になる脱水機を選定 ※2 焼却炉の立上げ・立下げ・保温時等を除く</p> 
研究目標	<p>(目標1) 一酸化二ちっ素(N₂O)の排出量は、0.8kg-N₂O/t-DS以下</p> <p>(目標2) 使用電力量は、107kWh/t-DS以下</p> <p>(目標3) 定常時は、補助燃料は必要としない</p> <p>(目標4) 廃熱回収率40%以上</p>
研究結果	熱収支の計算を実施し、上記の研究目標を全て達成したので、実用化技術として承認された。
備考	